チームエッフェガーラ

川口　彰 レースレポート　２０１０年3月２１日

ＩＭＰカートチャレンジ第１戦

ＩＭＰ－ＳＳクラス（参加５台）

井頭モーターパーク

フレーム　：ｂｉｒｅｌ　Ｒ３１
エンジン　：ＹＡＭＡＨＡ　ＫＴ１００ＳＤ
タイヤ　　：ＢＲＩＤＧＥＳＴＯＮＥ　ＳＬ０７
メカニック：前原　佳明（チーム エッフェガーラ）
　　市村　真太郎（チーム エッフェガーラ）

◆今大会にむけての目標、意気込み

ここ井頭モーターパークはレーシングコース創設時より５年間で４度のシリーズチャンピオンを獲得している相性のいいコースです。

絶対的な自信を持ってパーフェクトウィンを狙いますが、先週もてぎで優勝して絶好調のチームメイト津村選手と、Ｓクラスから上がってきて直接の対決は初めてとなる伊沢選手の走りに注目しながらレースを楽しみたいと思います。

◆レース結果

・ＴＴ　１位（31.105秒）
・予選(各１０周)
　第１ヒート　　１位
　第２ヒート　　１位
　決勝グリッド　１位
・決勝(２０周)　１位

◆シリーズランキング

１位　（２０ポイント）
　　第１戦終了時点

◆レースレポート

ＴＴは朝方の雨で路面はハーフウエットの状態。直前のＳクラスのタイムを見て完全ドライセットで挑みポールを獲得。２位以下を0.6秒以上離すことに成功しました。

予選１ヒート目は１周目で３位に落ちるもその後、他車のクラッシュをかわし、序盤でトップに返り咲きそのままフィニッシュ。

２ヒート目は終始トップのまま無難に走り切り、予選総合１位。

決勝ヒートの１周目、伊沢選手にかわされ２位に。しかし、ペース的には勝っていた為、数周にわたり様子を伺い最もリスクの少ない４コーナーでパスするとその後はトップを譲ることなく１位でチェッカーをうけました。

◆レースを終えて

昨シーズンの井頭のレースは先行逃げ切りの展開が続いた為、他の人達は今回多少無理をしてでも序盤に仕掛けてくると思いました。最も気を付けたのはクラッシュに巻き込まれないことと、追突されてスピンすることの無いよう身構えるということでした。この２点はしっかりと出来たのですが、少し慎重になり過ぎた感もあります。１周目で順位を落としたのは走りにスキがあったことや、スタート前にタイヤを温めきれずペースを上げられなかったことが考えられます。もっと台数が多い時や各車タイム差が少ない場合、一気にポジションを落とす恐れがあるので要注意ポイントだと思いました。

また、今回は天候も不安定で急なセット変更等慌ただしくなると予想したのでメカニックを２名体制とし、抜け漏れの無いようチェックしながら進めました。おかげで終始冷静に対応して優勝することが出来たのだと思います。メカニックを務めてくれた、前原君、市村さん、さらには月岡さんにも手伝っていただきました。ありがとうございました。